

6月のトピックス

- ・ 検測車両が走行
- ・ 北陸新幹線の工事が進む



小浜線を検測車両が走る

6月3日、小浜線をクモヤ443系電気検測試験車が走行した。

この車両は、架線に異常がないか検測し調査する車両で、専用の機器類が搭載されている。一般の人は乗車できないレアな車両である。

新幹線の検測車両として、黄色い新幹線でお馴染みのドクターイエローは有名であるが、このクモヤ443系は、あまり知られていない。

検測車両としては、この他にも線路や建築限界等の検測を行うキヤ141系もあり、いずれもおおよそ3カ月に1度程度、西日本各地の路線を検測している。なお、小浜線の検測時には、接続する舞鶴線や山陰線も検測されており、列車の安全運行を支えている。



↑ 東海道線を走るクモヤ443系

新幹線の工事が進む

2023年3月延伸予定の北陸新幹線敦賀延伸工事が着々と進められている。

敦賀駅の工事現場では、日本最大級のクレーン車が稼働している。あまりの大きさに、思わず足を止める人も少なくない。

敦賀駅には、車両基地も併設されるため、工事規模も延伸区間の中では大きい。国道27号が通行止めになるなど、大掛かりな工事が行われている。

また、貫通が遅れている新北陸トンネルは、7月中旬に貫通する見込みで、延伸区間の難関工事も終盤に入っている。



↑ 建設中の敦賀駅工事現場の様子